

平成29年10月30日

佐賀市長 秀島敏行 様

政治団体
佐賀市本庄町大字本庄18番地2
土地家屋調査士政治軍団
代表者 原田 信 介



請 願 書

平成29年11月1日より佐賀市嘉瀬川河川敷にて2017佐賀インターナショナルバルーンフェスタが行われますが、その運営をする熱気球大会佐賀運営委員会（会長 秀島敏行）様が作成されたパンフレットによりますと嘉瀬川河川敷駐車場を利用するには「環境整備協力金1000円(1回)を頂きます。」との記載があり、大会運営に大変困窮されておられるような有様と見受けられます。

平成30年の同運営委員会様への補助金を本年度の122,646,000円より2,000万円程度上乗せをした補助金の交付を受けられるようにお願いします。

今まで車にて河川敷駐車場を利用する方々より環境整備協力金との名目である実質的な駐車場利用料金の徴収を行わなくても適正な熱気球大会の運営がなされるものと思えます。

これにより嘉瀬川河川敷駐車場への進入待ちの車列への環境整備協力金1000円を準備して下さいとの呼びかけや嘉瀬川河川敷駐車場入口での環境整備協力金1000円の徴収行為が無くなれば交通渋滞の緩和や交通の安全性が期待されます。よって、今回の請願書提出に及んだ次第でございます。

ご回答をお願いします。